

無停電電源装置 (UPS)

BV シリーズ

BV100REM

BV100REX

BVM100X

電源出力ロック解除手順 ～スイッチ操作編～

電源出力ロック解除手順書

電源出力ロックを解除する

キーコードを使用して BV100REM / BV100REX（以降 UPS といいます）、BVM100X（以降増設バッテリーユニットといいます）の電源出力ロックを解除します。本手順ではスイッチ操作での解除について説明します。

1. UPS を商用電源に接続する

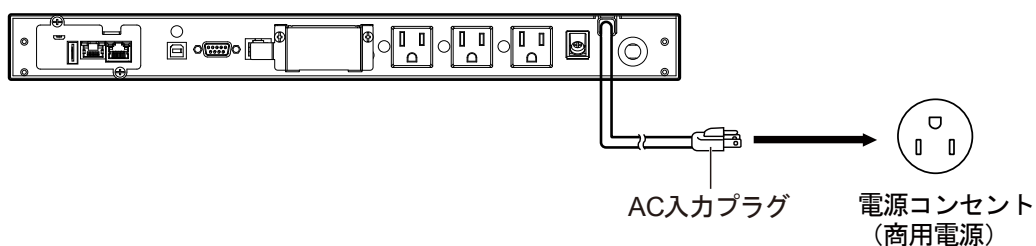
1. UPS を開梱します。
2. UPS の AC 入力プラグを電源コンセント（商用電源）に接続します。

注意



増設バッテリーユニットを併用する場合は、UPS に増設バッテリーユニットを接続した後、商用電源に接続してください。







👉 「増設バッテリーユニットの接続と給電」(P.7)。

例：BV100REM



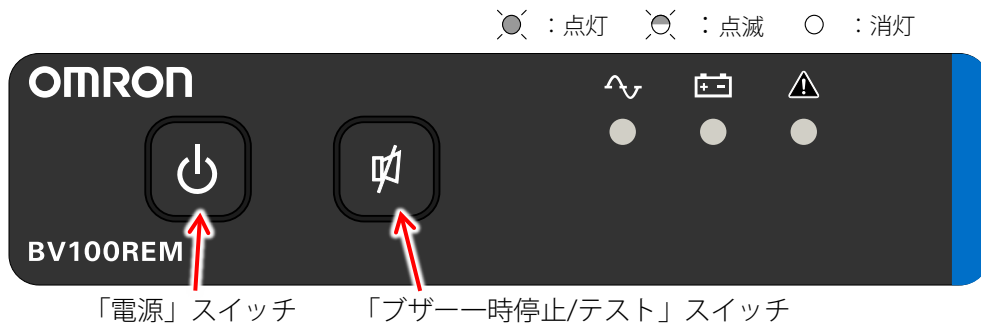
参考

UPS に電力が供給されると  が点滅（2 秒間隔）、 が点灯します。







2. UPS の電源出力ロックを解除する

<UPS のスイッチと LED>



1. (I)スイッチと(🔔)スイッチを同時に長押し（3秒以上）し、全てのLEDが点滅してから指を離すとキーコード入力モードに移行します。

<キーコード入力モード> 全LEDが2秒間隔の点滅表示になります。







		
		

2. (I)スイッチを「0」、(🔔)スイッチを「1」として、10桁のキーコードを入力します。

例：キーコード：1000110100

スイッチの入力：(🔔)(I)(I)(I)(🔔)(🔔)(I)(🔔)(I)(I)(I)

電源出力ロックが解除されると(⚠)が消灯しブザーが1回鳴ります。

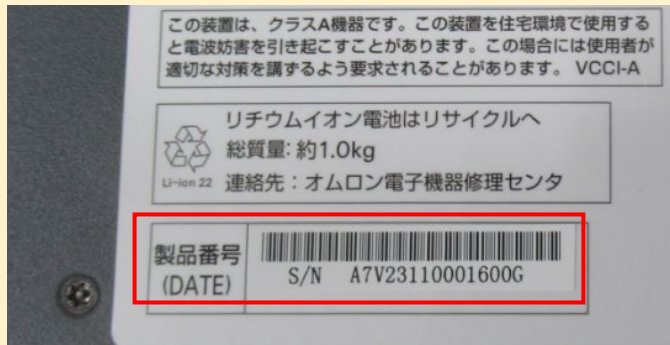
		
		

※点滅は全て2秒間隔

注意

キーコードは製品番号ごとに異なります。UPS 又は増設バッテリーユニットが複数台ある場合は、本体のラベルで製品番号をご確認の上、対になるキーコードを入力してください。

<本体の製品番号ラベル>



参考

キーコードの入力に失敗する（又はキーコードが違う）とブザーが 2 回鳴ります。







LED 表示は変わりませんので、そのままキーコードを入力し直してください。

※キーコード入力中に操作を誤った場合、一旦 10 桁入力しきってから、再度 10 桁を入力してください。

※初期状態に戻したい場合は、 と  を同時に押して、すぐに離してください。

手順 1 の冒頭から実施してください。

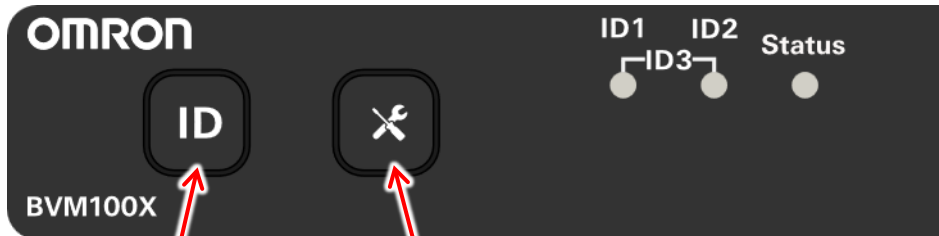
以上で UPS の電源出力ロックの解除は完了です。

増設バッテリーユニットを併用している場合は、次ページ「3 増設バッテリーユニットの電源出力ロックを解除する」へ進んでください。

3. 増設バッテリーユニットの電源出力ロックを解除する

<増設バッテリーユニットのスイッチと LED>

☒ : 点灯 ☒ : 点滅 ○ : 消灯



「ID」スイッチ 「メンテナンス」スイッチ

1. ☒ スイッチと ☒ スイッチを同時に長押し（3 秒以上）し、「ID」と「Status」が点滅してから指を離すとキーコード入力モードに移行します。

<キーコード入力モード> ID1 設定 点滅は 0.5 秒間隔

ID1	ID2	Status
☒	○	☒

- ID2 設定：ID1 消灯、ID2 点滅
- ID3 設定：ID1 と ID2 両方点滅

2. ☒ スイッチを「0」、☒ スイッチを「1」として、10 桁のキーコードを入力します。

※キーコードの入力に成功すると、全 LED が 3 秒間早点滅します。

LED の早点滅は 10 桁目の入力直後です。ブザーは鳴りません。

例：キーコード：1000110100

ボタンの入力：☒ ID ID ID ☒ ☒ ID ☒ ID ID

参考

電源出力ロックが解除されると点滅していた LED が点灯します。

ID1 設定（初期値）の場合、以下の表示になります。

ID1	ID2	Status
☒	○	☒

- ID2 設定：ID1 消灯、ID2 点灯、Status 点灯
- ID3 設定：ID1 と ID2 が点灯、Status 点灯




参考

キーコードの入力に失敗する（またはキーコードが違う）と、LED は点滅のままです。再度キーコードを入力し直してください。

※ キーコードの入力途中で誤った場合は一旦 10 桁入力しきってから、再度 10 桁を入力してください。

※ 初期状態に戻したい場合は、**(ID)** と **(*)** を同時に押して、すぐに離してください。

手順 1 の冒頭から実施してください。

ID1	ID2	Status
		

※ ID2 設定：「ID2」のみ点灯


※ ID3 設定：「ID1」、「ID2」両方が点灯

※ 増設バッテリーユニットを複数台併用する場合は、全てのバッテリーユニットで解除操作が必要です。







以上で増設バッテリーユニットの電源出力ロックの解除は完了です。

4. UPS を起動する

電源出力ロックの解除後は、電源スイッチの長押しで UPS が起動し、商用運転モードになります。


 スwitchを長押しして、ブザーが「ピー」(連続音)と鳴ったら指を離します。







<商用運転モード>  : 点灯  : 充電中は点滅 (2 秒間隔)、満充電時は消灯

参考

●起動時の LED 表示

UPS 起動時に自己診断テスト (10 秒間の放電テスト) が実行されると  が点灯します。

※ 起動時にバッテリー残量が少ない場合、自己診断テストはスキップします。

以上で電源出力ロック解除手順は完了です。

付録

増設バッテリーユニットの接続と給電

UPS を商用電源に接続する前に、増設バッテリーユニットを接続します。

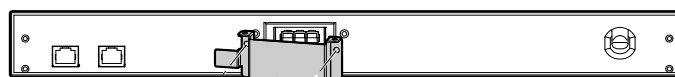
1. UPS 背面のバッテリー増設コネクタカバーを取り外します。増設バッテリーユニットを 2 台以上接続する場合は、中継になる増設バッテリーユニットのカバーも取り外します。

UPS 背面



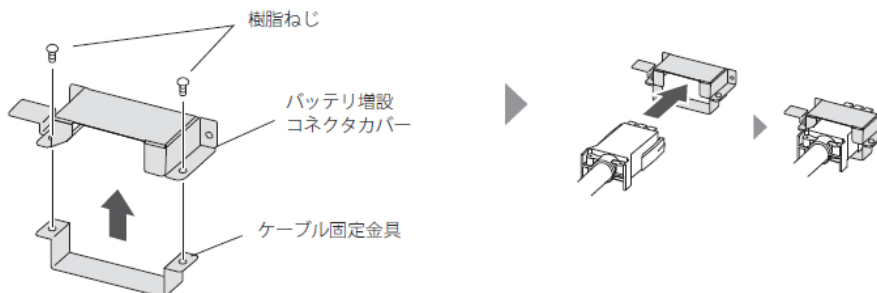
バッテリー増設コネクタカバー

増設バッテリーユニット背面



バッテリー増設コネクタカバー

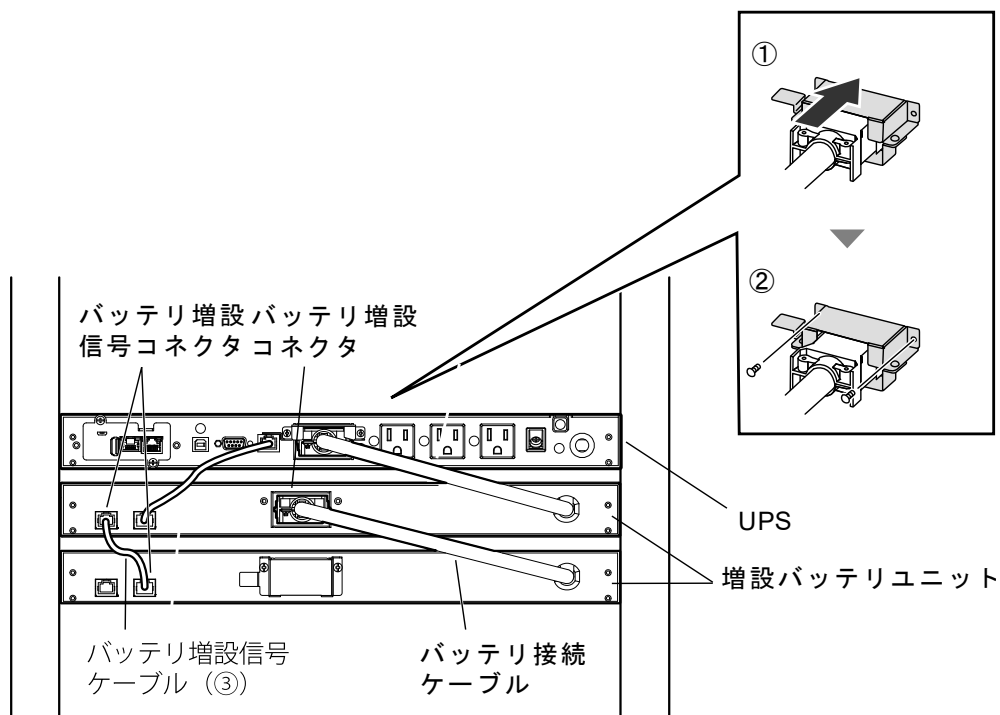
2. 増設用バッテリーユニットに付属しているケーブル固定金具を手順 1 で外したバッテリー増設コネクタカバーに取り付け、下図の通りバッテリー接続ケーブルを通します。



付録

3. バッテリー接続ケーブルをUPSのバッテリー増設コネクタに固定します。増設バッテリーユニットを2台以上使用する場合は、増設バッテリーユニット同士も同様に接続します。

- 1) 手順2でコネクタカバーを通したバッテリー接続ケーブルをUPSのバッテリー増設コネクタに接続（下図①）。
- 2) 手順1で外したねじでケーブルを固定（②）。

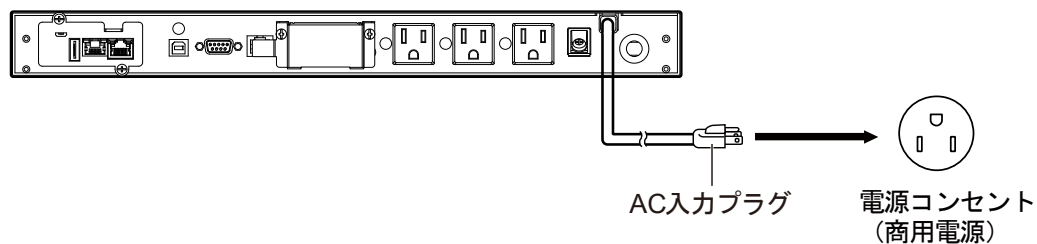


4. 増設バッテリーユニットに付属している「バッテリー増設信号ケーブル（上図③）」で増設バッテリーユニットとUPSを接続します。増設バッテリーユニットを2台以上使用する場合は、増設バッテリーユニット同士も同様に接続します。



付録







5. UPSのAC入力プラグを電源コンセント（商用電源）に接続します。

例：BV100REM






参考

- UPSに電力が供給されると  が点滅（2秒間隔）、 が点灯します。

- 増設バッテリーユニットは「Status」が点滅（2秒間隔）します。
ID1 / ID2 は ID 設定により点灯又は消灯しますが、工場出荷値は ID1 のみ点灯します。

<ID1 設定>

ID1	ID2	Status
		

※ ID2 設定：「ID2」のみ点灯

※ ID3 設定：「ID1」、「ID2」両方が点灯

以上で UPS と増設バッテリーユニットの接続、給電は完了です。

- 増設バッテリーユニットが1台の場合は、「2. UPSの電源出力ロックを解除する」(P.2)に戻ってください。
- 増設バッテリーユニットが2台以上の場合は、IDの変更が必要です。次ページの「増設バッテリーユニットのID設定」に進んでください。

付 録

増設バッテリーユニットの ID 設定

増設バッテリーユニットが 2 台以上の場合、ID が重複しますので、ID の変更をしてください。増設バッテリーユニットは最大 3 台まで接続可能で、ID は 1~3 で設定します。

注意

増設バッテリーユニットの ID 設定中に警告ブザー

本製品は ID 設定後（UPS と増設バッテリーユニットの通信確立後）に、ID を変更すると通信エラーの警告ブザー（2 秒間隔）が鳴ります。

例) 増設バッテリーユニットが 2 台の場合

UPS - ID1 - ID1 →工場出荷値のままだと ID1 が重複しているので通電しても通信は確立しない

→片側を ID2 に変更（UPS - ID1 - ID2 又は UPS - ID2 - ID1）して ID 重複を解除すると、通信が確立する

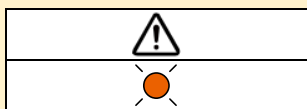
→UPS - ID2 - ID1 で通信確立した後に、ID を再変更（UPS - ID1 - ID1 や UPS - ID2 - ID3）すると通信エラーを検出

※条件が揃ってから通信確立まで 5 秒以下のタイムラグがあります。


※問題が発生してから通信エラーを検出するまでのタイムラグも 5 秒以下です。

■通信エラー時の LED 表示とブザー

UPS の警告 LED が点灯 / 2 秒間隔でブザー断続鳴動



■通信エラー時の対処方法

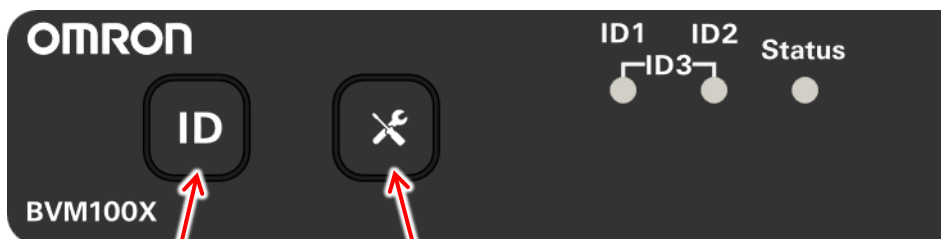
- ① UPS の  スイッチを 1 秒程度押し、指を離す（指を離すとブザーが止まります。）
- ② ID 設定を済ませる（ID の重複解除等）
- ③ UPS の AC 入力プラグを電源コンセントから抜き、UPS と増設バッテリーユニットの LED が消灯するまで待つ
- ④ UPS の AC 入力プラグを（商用電源）に接続する

※上記 ③ UPS の完全停止、④ UPS に給電、の流れが通信エラー LED 表示のリセット手順です。

付録

<増設バッテリーユニットのスイッチとLED>

☑ : 点灯 ☒ : 点滅 ○ : 消灯



「ID」スイッチ 「メンテナンス」スイッチ

1. 増設バッテリーユニットのLED状態が「スタンバイモード」であることを確認します。

<スタンバイモード>

┌ID3┐		Status
ID1	ID2	
☑	○	☒ 2秒間隔

2. **ID** スwitchを長押し（5秒以上）し、「ID1」が早点滅（0.5秒間隔）したら離して「ID設定モード」に移行します。




<ID設定モード>

┌ID3┐		Status
ID1	ID2	
☒ 0.5秒間隔	○	☒ 2秒間隔

付録




3. **ID** スイッチを押して、ID2 または ID3 に変更します。

ID1 : ID1 点滅

ID3		Status
ID1	ID2	
 0.5 秒間隔		 2 秒間隔






ID2 : ID2 点滅

ID3		Status
ID1	ID2	
	 0.5 秒間隔	 2 秒間隔



ID3 : ID1 と ID2 両方点滅

ID3		Status
ID1	ID2	
 0.5 秒間隔	 0.5 秒間隔	 2 秒間隔

- 5 秒以上ボタン操作が無いと ID が確定します。

以上で増設バッテリーユニットの ID 設定は完了です。

引き続き「2. UPS の電源出力ロックを解除する」(P.2) に戻って電源出力ロックを解除してください。

